

愛媛県ハマチ育成テスト80~3300g

開始時	#####	H17.8.1	H17.9.1	#####	#####	#####	H18.1.1	H18.2.1	H18.3.1	H18.4.1	H18.5.1	H18.6.1	H18.7.1	H18.8.1	####
平均水温	22.8	24.6	26.2	25.2	21.3	19	13.2	14.7	14.2	14.1	17.8	20.7	22.6	20.9	
日間給餌量(kg)	72.7	151.3	199.0	200.0	199.8	99.0	80.8	103.8	87.9	128.7	191.6	269.2	412.0	478.5	####
日間増重量(kg)	24.3	54.0	74.1	87.7	84.2	74.5	96.1	66.5	124.3	117.4	106.3	146.4	109.5	109.4	91.0
増肉係数	2.99	2.80	2.68	2.28	2.37	1.33	0.84	1.56	0.71	1.10	1.80	1.84	3.76	4.37	2.09
成長倍率	187.5	200	166.7	150	130.7	121.4	122.7	111.6	121.5	116.2	113	115.4	110	109.1	

過期 FCR 1.99

10数年ぶりに、大分の4番子を安く購入し飼育した。
 テスト区はH17年8月末に平均3.8KGで3万尾出荷、当地区愛媛県北部(対照)の平均魚体重2.8KGであった。
 FCRは **テスト区2 対照区は平均2.5**であった。(増肉35%UP)

- 1 増肉量(生産高)純増量 3.8KG-2.8KG×750円×30000尾=22,500,000円プラス
- 2 餌費用 test区 3.8kg×FCR2=7.6KG 7.6KG×30000尾=22800kg
 cont区 2.8kg×FCR2.5=7.0kg 7.0kg×30000尾=21000kg
 餌200円/kgとすると 22800kg-21000kg×200円/kg=380,000円マイナス
- 3 人件費 燃料費 船や機械の償却 などの諸経費 (飼育期間が短縮された分諸経費が下がる)
 細かな数字は聞いていないが、すべて2.8kg/3.8kgの差が飼育期間の短縮率と考えられるので
 人件費と名で600万円燃料その他の直接間接経費合計1000万円と仮定すると
 1000万円-1000万円×2.8/3.8=2,630,000円プラス
- 歩留まりを同じと仮定すると粗利益が30000尾で22500000-380000+2630000=24,750,000円プラス
- 4 浜相場 太りが早い為早く出荷できる。この年は相場が8月と年末とで約50円違った。この相場を考慮に入れると
 50円×3.8kg×30000尾=5,700,000円プラス
- 5 総計 24,750,000+5,700,000=30,450,000円プラス

テスト生産者はこの年タイも40%程度増肉量が増えたため8月頃から1.4kg程度で出荷を始めた。
 6 アバウトでタイの純生産増額は400g×10万尾×750円=30,000,000円

